

満員

“聴き手を説得する”ための「伝える技術」～自身のプレゼンスを高める～

(4119055)

“聴き手を説得する”ための「伝える技術」～自身のプレゼンスを高める～ – 前回のセミナーは参加者様全員が「非常によい」「良い」と評価しました「情報システムを企画する、それを上司に、役員に承認していただく」ここにも「プレゼンテーション」が必要になります。決して営業やマーケティング部門だけのスキルではありません。“聴き手の心を動かす”“聴き手を説得する”ための21のポイントを実践も含めてレクチャーします。皆さんは、言葉の表現技術、言葉の持つ力、そして通常に経験している“プレゼンの問題”を改めて考えることになるでしょう。聴講だけのご参加を歓迎します。ただ、本セミナーでは、希望者に実際にプレゼンテーションをしていただき、参加者・講師が改善点を指摘することによって、実際の場で活用できることも目指しております。ぜひ挑戦してください。

開催日時	2025年5月25日(水) 18:00-17:00
カテゴリ	業務運営スキル 【ユースケース】
講師	永井一美 氏 <small>（オレシジコミュニケーション・サポート 代表） 日本システムカンパニー株式会社にて、当時、日本のコンピュータとして電電公社・富士通・日本電気・日立製作所が共同開発していた「219プロジェクト」に技術者として携わる。その後、システムインテグレーション部門のマネージャー。 「2009年問題」時、顧客の手を対応促進のプレゼンテーションを数多く実施。このときにプレゼンの重要性を体感。その後、講演ではなくアメリカが成功していた「ソフトウェアの可能性」を追求すべく、「2009年問題」発生後の6月にアクソソフト（現在、合併によりオープンストリーム）に転職し製品事業の立ち上げに尽力。2008年に代表取締役社長に就任。入社後より関わったリッチクライアント向け製品は顧客ではトップシェアとなった。また、親友（@kobe.jp @kobe.com）理事としてアップショップで発注製品価格を削減。ソフトウェアベンダーの利益確保をサポートする日本IT情報誌では理事を務めた。2011年頃にアクソソフト代表を退任。2014年頃、日本多メディア株式会社CEOとして再び事業に参画。2019年に東京に退任。ライフワークである「プレゼンテーション研修」は継続し、その重要性を伝えていく。</small>
参加費	J U A S 会員 (TIC: 30,000円 一般: 42,000円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) (受講権利複製1冊)
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会 (日本橋区船場7丁目2番2号)
対象	情報システムや製品などについて、顧客・社内にて説明・提案される方 詳細
開催形式	講義、演習
定員	15名
聴講ポイント	当IC受講者ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)
IC申込時期	6

主な内容

「どんな仕事に就いたとしても、また、その仕事がどのように変化したとしても必ず役に立つ『転移可能』な能力」、それが「21世紀型スキル」です。

ここで学ぶ「プレゼンテーション・スキル」は「コミュニケーション・スキル」の1つ。そして「コミュニケーション」は「21世紀型スキル」であり、「仕事のツール (Tools for W-orking)」に位置付けられています。“一生懸命覚えて、将来は使わないスキル”ではなく、皆さんをずっと助けてくれる。それが「プレゼンテーション・スキル」です。

「情報システムを企画する、それを上司に、役員に承認していただく」ここにも「プレゼンテーション」が必要になります。決して営業やマーケティング部門だけのスキルではありません。

“聴き手の心を動かす”“聴き手を説得する”ための21のポイントを実践も含めてレクチャーします。皆さんは、言葉の表現技術、言葉の持つ力、そして通常に経験している“プレゼンの問題”を改めて考えることになるでしょう。また、「スライド」についても踏み込みます。日本企業においてはテンプレートが決まっている場合もあります。そうした際、どういったことに気を付ければ良いのか。

聴講だけのご参加を歓迎します。ただ、本セミナーでは、希望者に実際にプレゼンテーションをしていただき、参加者・講師が改善点を指摘することによって、実際の場で活用できることも目指しております。ぜひ挑戦してください。参考までに過去の参加者様の生の声を掲げておきます。

- ・色々なプレゼンの動画、講師の実演が大変に参考になりました。良い悪いが比較できました。
- ・改めまして自分を見つめ直すことができました。
- ・大変に良いです。他の人に伝えます。
- ・プレゼンに関して多くの気づきを得ました。

◆主な研修内容：

序論 ・ プレゼンテーションとは

・ 「21世紀型スキル」

本論 ・ アリストテレスの教え

- ・プレゼンテーション21のポイント

- 企画&制作編、予行編、本番編

- ・視覚とスライド、チャート

- ・発声、滑舌

- ・レトリック

- ・日本語表現

実践

- ・各自プレゼンテーション実施

- 各自5分のプレゼン

- 講評

まとめ

- ・質疑応答